

1 単元 生きもの はっけん 花や やさいを そだてよう⑤

2 指導計画（2時間完了）

やさいの せいちょうについて はっけんしたことを はっぴょうしよう・・・2時間（本時2／2）

3 本時の指導

（1）目標

- 3種類の野菜の成長について気付いたことを伝えることができるようにする。

I C T活用のねらい

- 野菜の成長について気付いたことを共有するため、実物投影機とプロジェクタを活用する。

（2）準備

教師：プロジェクタ、スクリーン、実物投影機、ワークシート

児童：やさい発表カード

（3）指導過程

時間配分	学習活動	指導上の留意点
22分 (2分)	1 野菜の成長について発表する。 (1) 発表の仕方を確認する。	○ 発表していく順番や、発表の仕方について確認しておく。 ○ 1グループ3～4分の発表とする。 ○ 観察のポイントを中心に発表を行わせる。
(20分)	(2) グループの発表をする。 ・ ミニトマト 2班 ・ ナス 1班 ・ ピーマン 1班 (1グループ 6～7人)	○ 実物投影機とプロジェクタを用いて、ワークシートを提示して発表を行わせる。変化した部分や注目させたい部分は、赤色で囲わせたり、拡大して提示したりして、発表を進めさせる。 ○ 聞いている人は、ワークシートは書かずに聞くように伝える。
<p>評価事項</p> <p>野菜の変化や成長の様子などに気付き、調べたり考えたりしたことを伝え合うことができる。 【発言・プリントの記述】（活動や体験についての思考・表現）</p> <p>□…たくさんの写真を見ることで、野菜の成長の様子に気付くことができるようにする。 ☆…自分の野菜と友達との野菜の成長の違いに気付かせ、みんなに発表できるようにする。</p>		
20分 (10分)	2 本時の学習を通して分かったこと、もっと知りたいことを記述する。 (1) 分かったことをワークシートに記述する。	○ 発表の内容を想起させ、野菜の変化や成長の様子について、分かったことや知りたいことを記述させる。
(10分)	(2) もっと知りたいことをワークシートに記述する。	○ 自分や友達の発表を聞いて、もっと知りたいと思ったことを記述させる。
3分	3 発表を振り返り、これから頑張りたいことを確認する。	○ 今後の野菜の成長に期待がもてるようにさせる。